

令和元年度第3回蕨市立学校給食センター運営委員会会議録

開催日時	令和2年2月6日(木) 正午～午後1時25分
場所	蕨市立学校給食センター2階栄養指導室
出席委員	岡村みどり委員 座光寺 剛委員 山口 浩委員 朝倉 伸行委員 新島 緑委員 新井 陽委員 坂本さゆり委員 庄 喬委員 大石 圭子委員
欠席委員	横田 秀雄委員
参与	教育部長 渡部 幸代
事務局	越 正男 川辺 章子 宍戸 正弘 西川 聡子
会議内容	
1 開 会	
2 委員長あいさつ	山口委員長よりあいさつ
3 給食試食	当日の小学校の給食を試食。 事務局より給食のメニューについて説明。 (ツイストきな粉揚げパン、チキンピカタ、海藻サラダ、ラビオリスープ) 試食後、委員による意見交換が行われる。
4 議 題	(1) 令和元年度給食数及び学校給食費調定収入状況について 事務局より別途資料に基づき、延べ給食数、回数及び調定額、収入額、収納率について説明。  委員 小学校の給食は、なぜ2学期の終わりにかけて中学校より2回少ないのか。  事務局 年間の給食実施回数は、規則により小学校180回、中学校179回と定められていて、その実施回数を各月ごとに振り分けている。教育委員会が案を作成し校長会に諮って決定しているが、中学校は、5月と9月に2市大会があり、それぞれ1回ずつ給食が実施されていないので、小学校より少なくなっている。  委員 未納の件数は。  事務局 平成30年度に未納のため、滞納繰越となったのは5世帯あり、うち2世帯については完納しているが、残りは督促を行っている。

(2) 令和元年度2学期給食用賄材料費の内訳について

事務局より別途資料に基づき、主食費（米飯、パン・麺類）、副食費（肉・魚介類、青果物、牛乳）の小中学校別の内訳について説明。

委員 台風で浦和中央青果市場に被害が発生していたが大丈夫だったのか。

事務局 大きな被害を受け、復旧までに1週間程度かかった。その間市場の方の計らいにより、近くの市場から野菜を仕入れて納品していただいたため、給食提供に影響はなかった。

(3) 令和元年度2学期給食用賄材料購入価格状況について

事務局より別途資料に基づき、主食、牛乳、副食について平均単価を前年度と比較しながら説明。

委員 異常気象が続いていることから、天候不順の時の対処方法を計画しておいた方が良いのではないかと。

事務局 これまでも天候不順で一時的に野菜が高騰したことがあるが、今後も給食食材の価格動向を注視しながら、献立の工夫などにより適正な給食運営に努めていきたい。

(4) 令和2年度蕨市学校給食の重点施策及び事業計画（案）について

委員 現場で働いている人の健康管理はどのように行っているのか。

事務局 委託業者の衛生管理マニュアルに基づき、毎朝自身の健康チェックを行い健康管理に努めている。その他、細菌検査を月に2回、健康診断を年2回実施している。

委員 入室前に体温を計るなど自己申告以外でも客観性のあるものを検討していただきたい。

委員 冷凍食品の利用率はどれくらいか。

事務局 国、県等へ報告する統計資料には、冷凍食品の利用率がないため数値は示せない。

委員 食物アレルギー対応については、保護者との合意形成がなされていて、管理指導票などを通じて、良くやっけていただいている。

事務局 食物アレルギーの申請件数は、年々増加しており、その対応は課題であると考えている。設備、人員体制の面で除去食は提供できないが、必要に応じて、保護者・学校・センターで三者面談を行いながら、個々の症状の把握に努めるとともに情報共有を図っている。今後も学校と連携した対応を進めていきたい。

委員 食育の推進について、小学校では1年生・3年生・5年生を対象に栄養指導を実施していただいているが、全学年を対象にはできないのか。

事務局 センターに勤務する栄養士2名が年間を通じて栄養指導を実施している。対象学年を拡充して、全学年で実施するのは難しい状況にあるが指導内容の工夫により、更に充実させていきたい。

委員 除去食は提供していないとのことだが、家庭から代替食を持参しているのか。また夏場なども持参してもらっているのか。

事務局 卵や小麦などの食物アレルギーがある児童生徒を中心に、主に主食の代替品を家庭から持参してもらっている。学校では、冷蔵庫などを利用し、温度管理を行っている。

委員 学校給食摂取基準に対して不足している鉄とカルシウムは給食費改定により補えるのか。

事務局 予算の関係で、多用できなかった栄養素が豊富な食品（ヨーグルト・あさり等）を取り入れて、補っていくようにしたい。

委員 中学生には食育などは行っていないのか。

事務局 栄養士による食に関する授業は、中学1年生を対象に行っている。内容は成長段階に合わせて、生活習慣病などを中心に話をしている。

4 閉 会	<p>(5) 令和2年度学校給食年間献立計画及び食に関する指導計画(案)について</p> <p>委員 ふれあい交流給食の順番について</p> <p>事務局 小学校全7校を対象に、毎年1校実施しており、次年度は西小学校での開催を予定している。</p> <p>(6) その他</p> <p>給食費改定について第2回給食センター運営委員会後の進捗状況及び近隣市における給食費改定状況について事務局より説明</p> <p>委員 他の市町村も全て集めた給食費は食材だけに使われているのか。</p> <p>事務局 学校給食法により食材費の購入のみに使用されている。</p> <p>岡村副委員長あいさつ</p>
-------	--